

# ヨド倉庫

基礎図・梱包組合せ表・  
梱包明細表

## SOB-5857型 (L)・(M)・(H)・(FH)



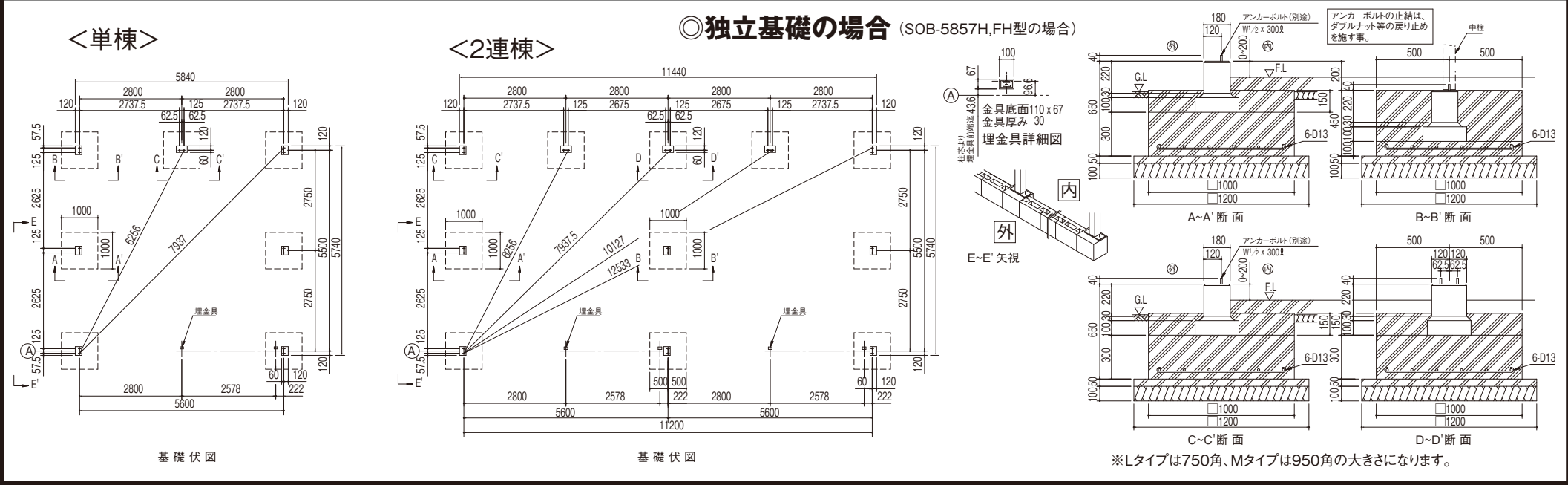
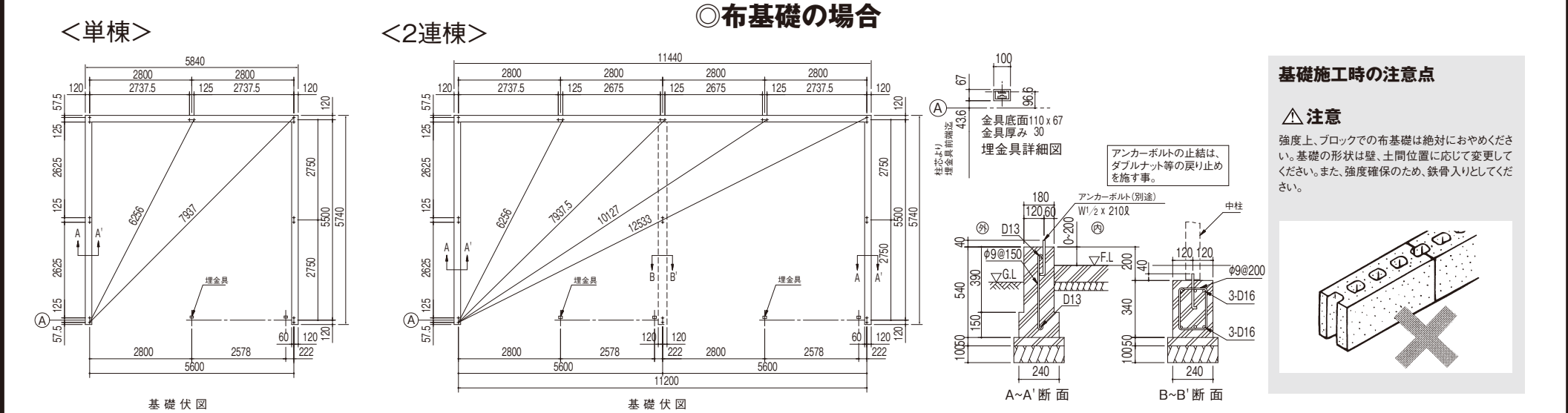
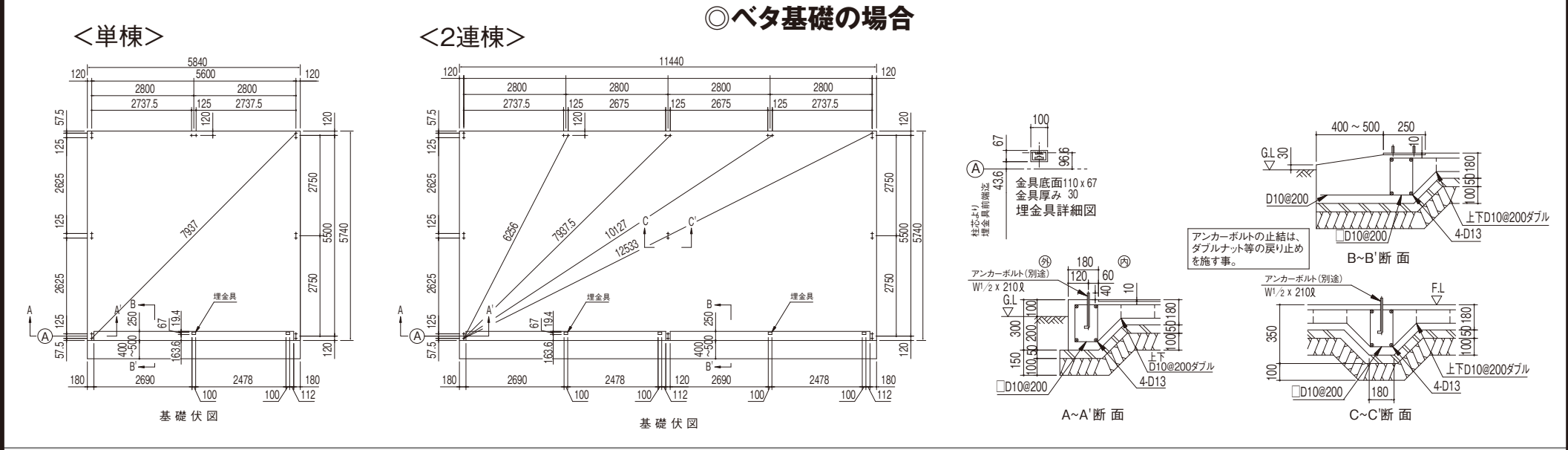
このたびは「ヨド倉庫」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。組み立てる前に、本紙と組立説明書<sup>[1][2]</sup>を必ずお読みください。また取扱説明書・保証書は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しください。

●この説明書に書かれている注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、各項にわたって記載されている注意事項についてご理解の上、組立にお役立てください。

△注意	
<p>施工の際には、次の点を必ず守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●まず、御注文通りの商品かどうかを本紙の梱包組合せ表・梱包内容表にて確認してください。</li> <li>●部材の共通化のために、実際には使用しない孔のあいている部材がありますので、説明書に従って組み立ててください。</li> <li>●部材名称の右・左は、正面に向かって右側に付く部材を右、左側に付く部材を左にします。</li> <li>●部材の組立てでは、ボルトの孔を合わせて組立てください。</li> <li>●ボルト孔が合わなくなった場合はボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。</li> <li>●組立の際には、手を切らないよう、必ず手袋を着用してください。</li> <li>●風の強い日、雨の日は、組立作業をさけてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高い足場が必要な時は、踏み台、脚立等安定した足場を使用してください。</li> <li>●柱等の重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。</li> <li>●組立部材には、長尺で重い物もありますので、振り回したり落としたりしないよう注意してください。</li> <li>●組立後、各部のボルト・金具の忘れや緩みがないか確認してください。</li> <li>●工事完了後は、必ず切り粉を取り除いてください。</li> <li>●電気配線工事は、必ず有資格者が行ってください。</li> <li>●柱の傾きが5mmを超えるシャッターの開閉に支障をきたす場合がありますので、サゲリ等で寸法の確認を必ず行ってください。</li> <li>●柱間は広すぎると鍵がかからなくなるだけでなく、強風時にスラットがレールから外れる場合があります。</li> <li>●シャッターのパネ固定ピンを抜く時は、必ずシャッターシャフトを本体にボルトで固定し、スラットを全て差し込んで降ろした状態で行ってください。</li> </ul>

表示		表示の意味	
△警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。	設置場所の制限	※建築基準法上、建築できない地域があります。
△注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容が記載されています。	●シャッターなし及び目隠しなしでは設置しないでください。	●大屋根からの雨水や雪が、直接ヨド倉庫の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
		●建物の屋上、崖のふち、風当たりの強い場所には設置しないでください。	●積雪地域に設置した場合、使用状況によっては庫内が結露する場合があります。
		●給湯器の前には設置しないでください。排気ガスにより塗装の変色等の原因になります。	

**基礎参考図** (地耐力50kN/m<sup>2</sup>以上、コンクリート設計基準強度18N/mm<sup>2</sup> 基準風速34 m/s、地表面粗度区分Ⅲ) ※アンカーボルト間の許容寸法は、前後方向で±5mm左右方向で±3mmで設定されています。 ※寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計してください。 ※その他現地の実情にあわせて設計してください。



## ■使用ボルト

名称	形状	名称	形状	名称	形状	名称	形状	名称	形状
六角袋ナット M10用		ステン平ワッシャー M8用・M10用		平ワッシャー M10用・M12用		六角ボルト M8×60(白) ※シャッターブラケットに取り付けています。		トラス小ネジ M6×16	
六角フランジナット M6用・M8用 M10用・M12用		ウールパッキン M8用		山座M8用		六角ボルト M12×30		ルーフトリルビス 6φ×28	
M8ナット(白) ※シャッターブラケットに取り付けています。		セルフドリルビス 4φ×13		ユニクロ平ワッシャー M8用		アパセト六角セルフボルト M6×16・M6×16BN M8×18・M8×21 M10×23・M10×30		ルーフトリルビス キャップ	
六角ナット M8用		六角ボルト M10×70・M10×100 M10×120・M10×150		ユニクロパネワッシャー M8用		ユニクロ六角ボルト M8×25		ステン六角ボルト M8×20	
ステン六角ナット M10用		六角フランジボルト M8×100							

## ■梱包組合せ表

梱包名	機種	SOB-5857L-EE				SOB-5857M-EE				SOB-5857H-EE				SOB-5857FH-EE			
		基本	数量	追加	数量	基本	数量	追加	数量	基本	数量	追加	数量	基本	数量	追加	数量
部 品 梱 包		S03-0114	1	S03-0133	1	S03-0115	1	S03-0133	1	S03-0116	1	S03-0134	1	S03-0116	1	S03-0134	1
		—	—	S03-0191	1	—	—	S03-0191	1	—	—	S03-0191	1	—	—	S03-0191	1
ボ ル ト セ ッ ト 梱 包		S03-0214	1	S03-0234	1	S03-0215	1	S03-0235	1	S03-0216	1	S03-0236	1	S03-0216	1	S03-0236	1
		S03-0301	1	※S03-0304+200	1	S03-0331	1	※S03-0334+200	1	S03-0361	1	※S03-0364+200	1	S03-0381	1	※S03-0384+200	1
柱 梱 包		S03-0302	1	S03-0306	1	S03-0332	1	※S03-0335+200	1	S03-0362	1	※S03-0365+200	1	S03-0362	1	※S03-0365+200	1
		S03-0303	1	—	—	S03-0333	1	S03-0336	1	S03-0363	1	S03-0366	1	S03-0363	1	S03-0366	1
桁 梱 包		S03-0306	1	—	—	S03-0336	1	—	—	S03-0366	1	—	—	S03-0366	1	—	—
		S03-0418	1	S03-0418	1	S03-0419	1	S03-0419	1	S03-0419	1	S03-0419	1	S03-0419	1	S03-0419	1
梁 梱 包		S03-0420	1	S03-0420	1	S03-0420	1	S03-0420	1	S03-0420	1	S03-0420	1	S03-0420	1	S03-0420	1
		S03-0421	2	S03-0421	2	S03-0421	2	S03-0421	2	S03-0421	2	S03-0421	2	S03-0421	2	S03-0421	2
胴 縁 梱 包		—	—	—	—	—	—	—	—	S03-0428	1	S03-0428	1	—	—	—	—
		S03-0501	2	S03-0501	1	S03-0501	2	S03-0501	1	S03-0501	2	S03-0501	1	S03-0501	2	S03-0501	1
上 枠 梱 包		S03-0602	1	S03-0661	1	S03-0603	1	S03-0661	1	S03-0601	2	S03-0662	1	S03-0601	2	S03-0662	1
		S03-0613	1	—	—	S03-0614	1	—	—	S03-0611	1	—	—	S03-0611	1	—	—
ブ レ ー ス 梱 包		S03-0651	1	—	—	S03-0651	1	—	—	S03-0612	1	—	—	S03-0612	1	—	—
		—	—	—	—	—	—	—	—	S03-0652	1	—	—	S03-0652	1	—	—
上 枠 梱 包		S03-0711	2	S03-0711	2	S03-0731	2	S03-0731	2	S03-0761	1	S03-0761	1	S03-0761	1	S03-0761	1
		S03-0772	2	S03-0772	2	S03-0772	2	S03-0772	2	S03-0763	1	S03-0763	1	S03-0763	1	S03-0763	1
屋 根 部 品 梱 包		—	—	—	—	—	—	—	—	S03-0772	2	S03-0772	2	S03-0772	2	S03-0772	2
		S03-0811	1	—	—	S03-0811	1	—	—	S03-0811	1	—	—	S03-0811	1	—	—
屋 根 梱 包		S02-0911	1	S02-0911	1	S02-0911	1	S02-0911	1	S02-0911	1	S02-0911	1	S02-0911	1	S02-0911	1
		S02-0912	1	S02-0912	1	S02-0912	1	S02-0912	1	S02-0912	1	S02-0912	1	S02-0912	1	S02-0912	1
壁 梱 包		S02-1011	10	S02-1011	9	S02-1011	10	S02-1011	9	S02-1011	10	S02-1011	9	S02-1011	10	S02-1011	9
		S02-1012	10	S02-1012	9	S02-1012	10	S02-1012	9	S02-1012	10	S02-1012	9	S02-1012	10	S02-1012	9
コ ー ナ ー カ ー 梱 包		S03-1111	1	S03-1152	1	S03-1121	1	S03-1162	1	S03-1131	1	S03-1172	1	S03-1131	1	S03-1172	1
		S03-1112	1	S03-1153	1	S03-1122	1	S03-1163	1	S03-1132	1	S03-1173	1	S03-1132	1	S03-1173	1
鼻 隠 し ・ ケ ラ バ 包 み 梱 包		S03-1113	1	—	—	S03-1123	1	—	—	S03-1133	1	—	—	S03-1133	1	—	—
		S03-1114	1	—	—	S03-1124	1	—	—	S03-1134	1	—	—	S03-1134	1	—	—
コ ー ナ ー カ ー 梱 包		S03-1152	1	—	—	S03-1162	1	—	—	S03-1172	1	—	—	S03-1172	1	—	—
		S03-1153	1	—	—	S03-1163	1	—	—	S03-1173	1	—	—	S03-1173	1	—	—
鼻 隠 し ・ ケ ラ バ 包 み 梱 包		S03-1211	1	※S03-1231+200	1	S03-1212	1	※S03-1232+200	1	S03-1213	1	※S03-1233+200	1	S03-1251	1	※S03-1253+200	1
		S03-1311BN	1	S03-1322BN	1	S03-1311BN	1	S03-1322BN	1	S03-1311BN	1	S03-1322BN	1	S03-1311BN	1	S03-1322BN	1
シャ ッ タ ー シャ フ ト ・ レ ー ル 梱 包		S03-1321BN	1	—	—	S03-1321BN	1	—	—	S03-1321BN	1	—	—	S03-1321BN	1	—	—
		※S03-1421+200	1	※S03-1421+200	1	※S03-1424+200	1	※S03-1424+200	1	※S03-1427+200	1	※S03-1427+200	1	※S03-1461+200	1	※S03-1461+200	1
シャ ッ タ ー ス ラ ッ ト 梱 包		※S03-1431+200	1	※S03-1431+200	1	※S03-1434+200	1	※S03-1434+200	1	※S03-1437+200	1	※S03-1437+200	1	※S03-1437+200	1	※S03-1437+200	1
		S03-1471	1	S03-1471	1	S03-1472	1	S03-1472	1	S03-1472	1	S03-1472	1	S03-1472	1	S03-1472	1
ト イ セ ッ ト 梱 包		S03-1511	2	S03-1511	2	S03-1511	2	S03-1511	2	S03-1511	2	S03-1511	2	S03-1511	2	S03-1511	2
		S03-1541	2	S03-1541	2	S03-1561	2	S03-1561	2	S03-1561	2	S03-1561	2	S03-1541	4	S03-1541	4
合 計		S01-1611	1	S01-1612	2	S01-1631	1	S01-1632	2	S01-1621	1	S01-1622	2	S01-1621	1	S01-1622	2
		S01-1612	1	—	—	S01-1632	1	—	—	S01-1622	1	—	—	S01-1622	1	—	—

※ベタ基礎の場合は上記の+200が付かない梱包になります。  
※シャッター延長の場合は上記の+200が+400(FHタイプは+300)になります。



■梱包明細表

Table with columns: 梱包名, 梱包番号, 部材名, 数量. Includes items like 梁取付金具, P L シー ル, 桁金具, etc.

Table with columns: 梱包名, 梱包番号, 部材名, 数量. Includes items like 梁取付金具, 桁金具, 胴縁金具, etc.

Table with columns: 梱包名, 梱包番号, 部材名, 数量. Includes items like ウールパッキン, 山座, ルーフドリルビス, etc.

Table with columns: 梱包名, 梱包番号, 部材名, 数量. Includes items like アンカープレート, アンカープレート NB, 六角ボルト, etc.

Table with columns: 梱包名, 梱包番号, 部材名, 数量. Includes items like 胴縁, 水切り, 胴縁金具, etc.

Table with columns: 梱包名, 梱包番号, 部材名, 数量. Includes items like 鼻隠し, ケラバ包み, 胴縁, etc.

Table with columns: 梱包名, 梱包番号, 部材名, 数量. Includes items like ユニクロ平座金, ステン平座金, シャッターブラケット, etc.

この組立説明書はEコマース認定の再生紙を使用しています
お客様へ 組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。
施業者の方へ 取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しく下さい。
(YOJCO) 淀川製鋼 2014年8制作



# ヨド倉庫

## 組立説明書 1

### SOB-5857型 (L)・(M)・(H)・(FH)

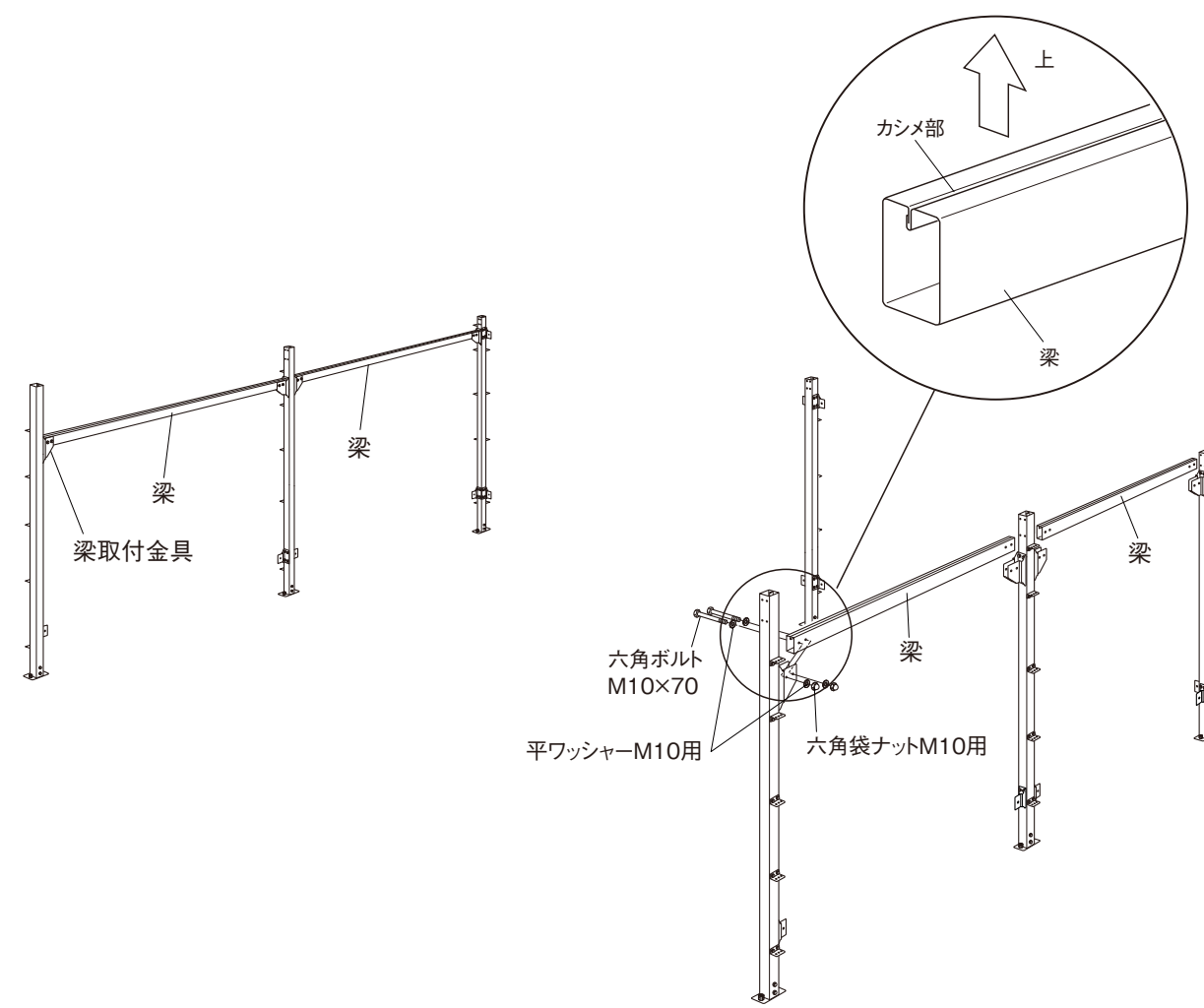


※本説明書はSOB-5857Mを基に説明しております。  
 ※組立説明書Ⅱ・Ⅲの順で組立てください。  
 ※SOB-11457型・14257型の場合は、本説明書と補足説明書を参照して組み立ててください。  
 ※下屋付きの場合は本説明書と「ヨド倉庫下屋」の組立説明書を参照して組み立ててください。

## 4 梁

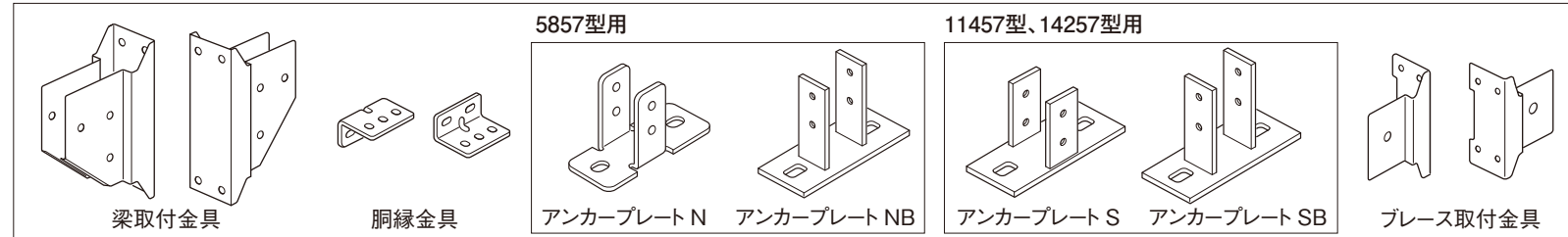
①各柱に取付けた梁取付金具の上からカシメ部が上にくるように梁を差込み、庫内側からボルト止めします。  
 (六角ボルトM10×70、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)  
 ※梁は全て共通で梁取付金具がある両端と連結部に入ります。  
 ※11457型、14257型は両端のみに入ります。

注意 下屋付きの場合、梁を止める前に前柱に下屋用コーナーカバーと束金具を取付けてください。

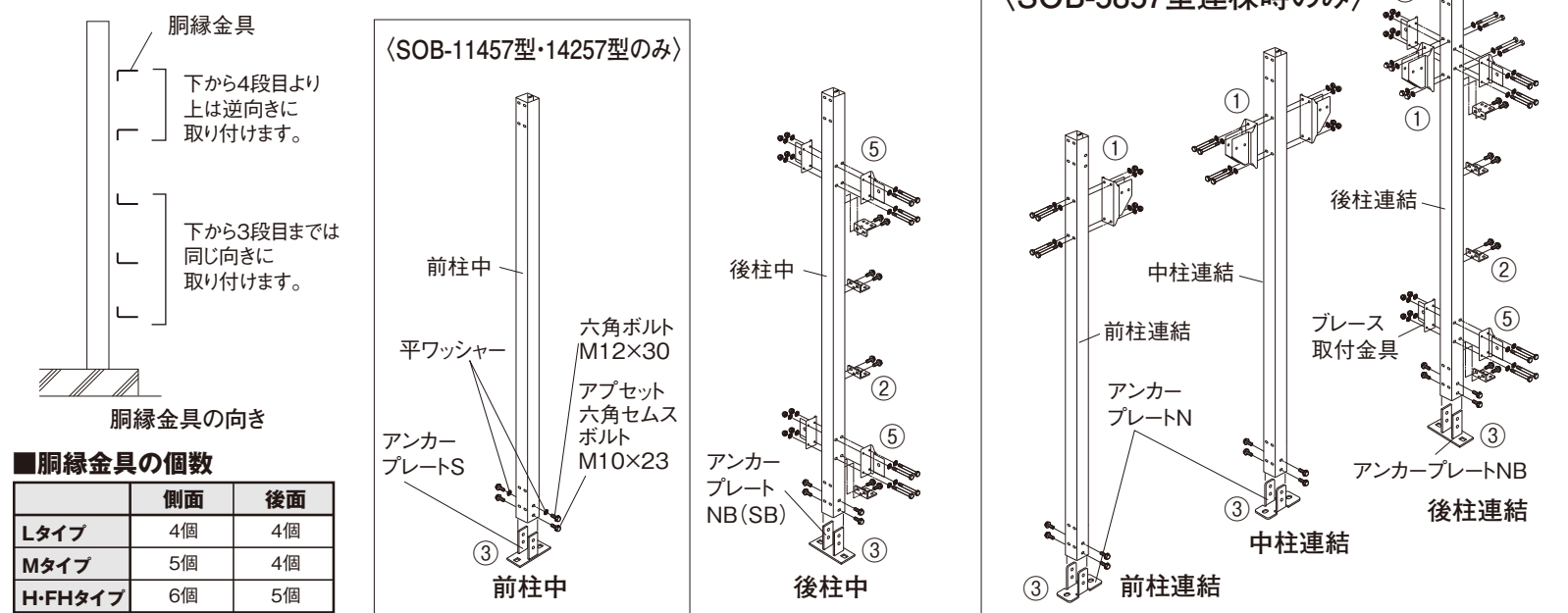


## 1 前工程 (1)

### 《使用金具一覧》



①梁取付金具を柱の上部に取付けます。  
 (六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)  
 ※Hタイプの場合は下図と取付位置が異なりますので注意してください。  
 (柱の上端より806mm下の位置になります)  
 ②銅縁金具を柱のタップに取付けます。  
 (アプセット六角セムスボルトM8×21)  
 ※下から3段目までは図aのように取付け、4段目からは図bのように取付けます。  
 ③アンカープレートNBを後柱中及び後柱連結に取付け、それ以外の柱にはアンカープレートNを取付けます。  
 (アプセット六角セムスボルトM10×23)  
 ※11457型、14257型の場合はアンカープレートS、SBを使用します。  
 (上の2つのボルトが六角ボルトM12×30、平ワッシャーM12用になります。)  
 ④プレース取付金具を図のように前柱右(左)及び中柱右(左)の下部に取付けます。  
 (六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)  
 ⑤同様に後柱の上下にもプレース取付金具を取付けます。  
 (六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)  
 ※プレースの付かない所にはプレース取付金具は不要です  
 (⑧プレースの項目にある配置を確認ください。)



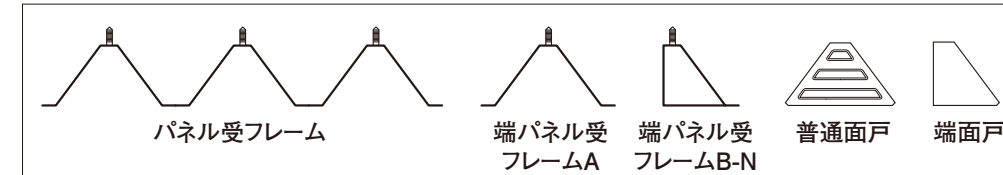
■銅縁金具の個数

側面	後面
Lタイプ	4個
Mタイプ	5個
H・FHタイプ	6個

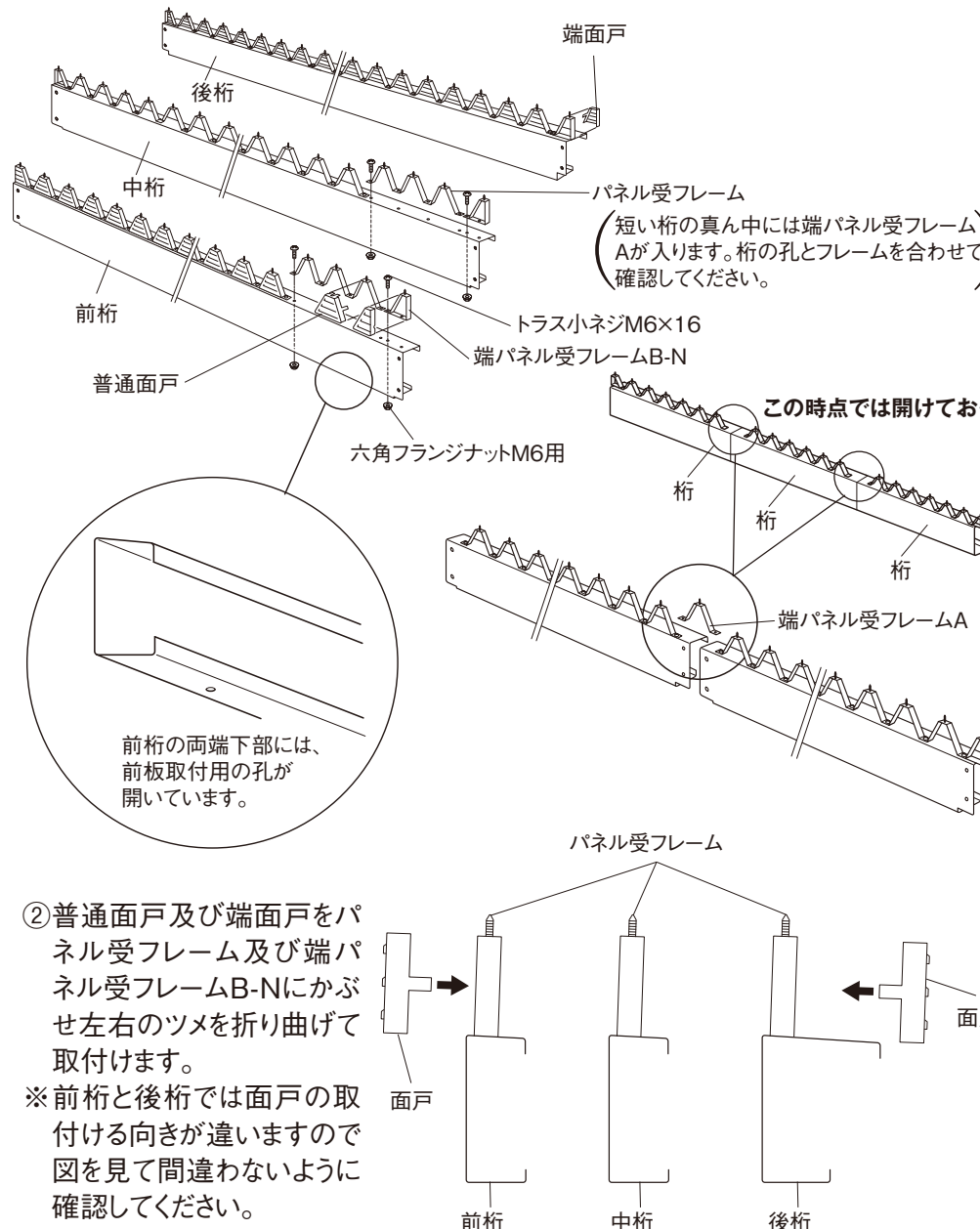
注意 柱の長さは前が一番長く、後が短くなっています。柱の種類は別紙「欄包細目表」でご確認ください。柱、金具の向きを間違えない様に注意してください。

## 2 前工程 (2)

### 《使用金具一覧》



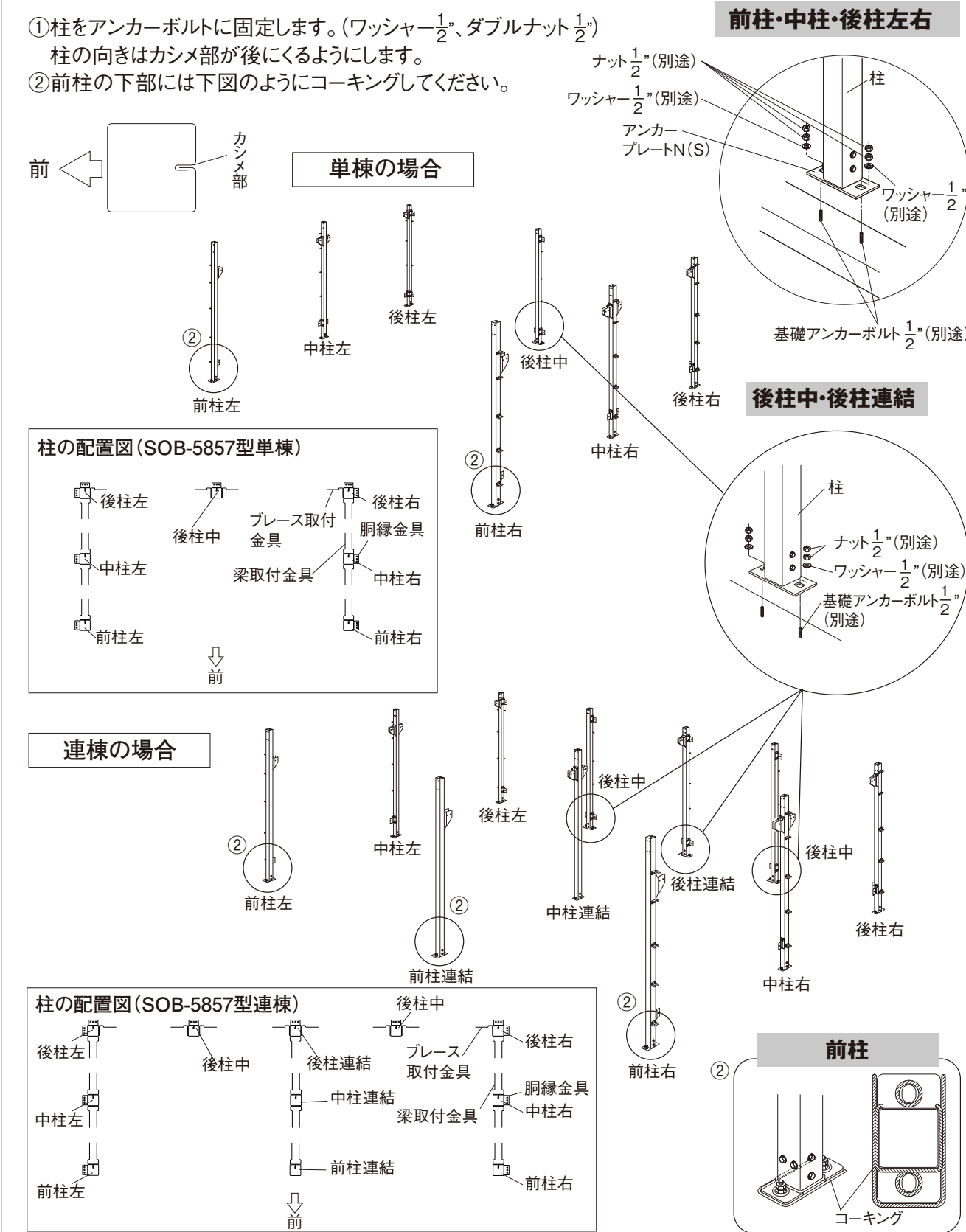
①パネル受フレーム及び端パネル受フレームを桁に取付けます。  
 (トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)  
 ※桁のつなぎ目部分は桁を柱に取付けた後、端パネル受フレームA及び普通面戸を取付けますのでこの時点では取付けません。



②普通面戸及び端面戸をパネル受フレーム及び端パネル受フレームB-Nにかぶせ左右のツメを折り曲げて取付けます。  
 ※前桁と後桁では面戸の取付ける向きが違いますので図を見て間違わないように確認してください。

## 3 柱

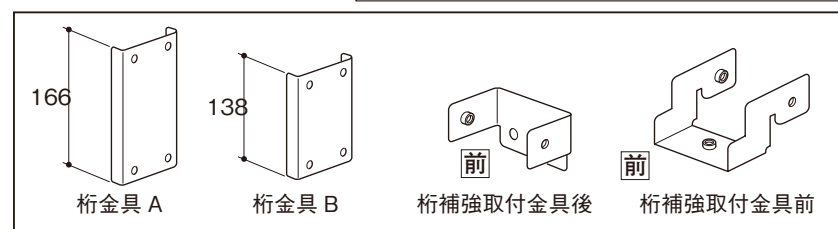
SOB-11457型・SOB-14257型の場合は、補足説明書を参照ください。



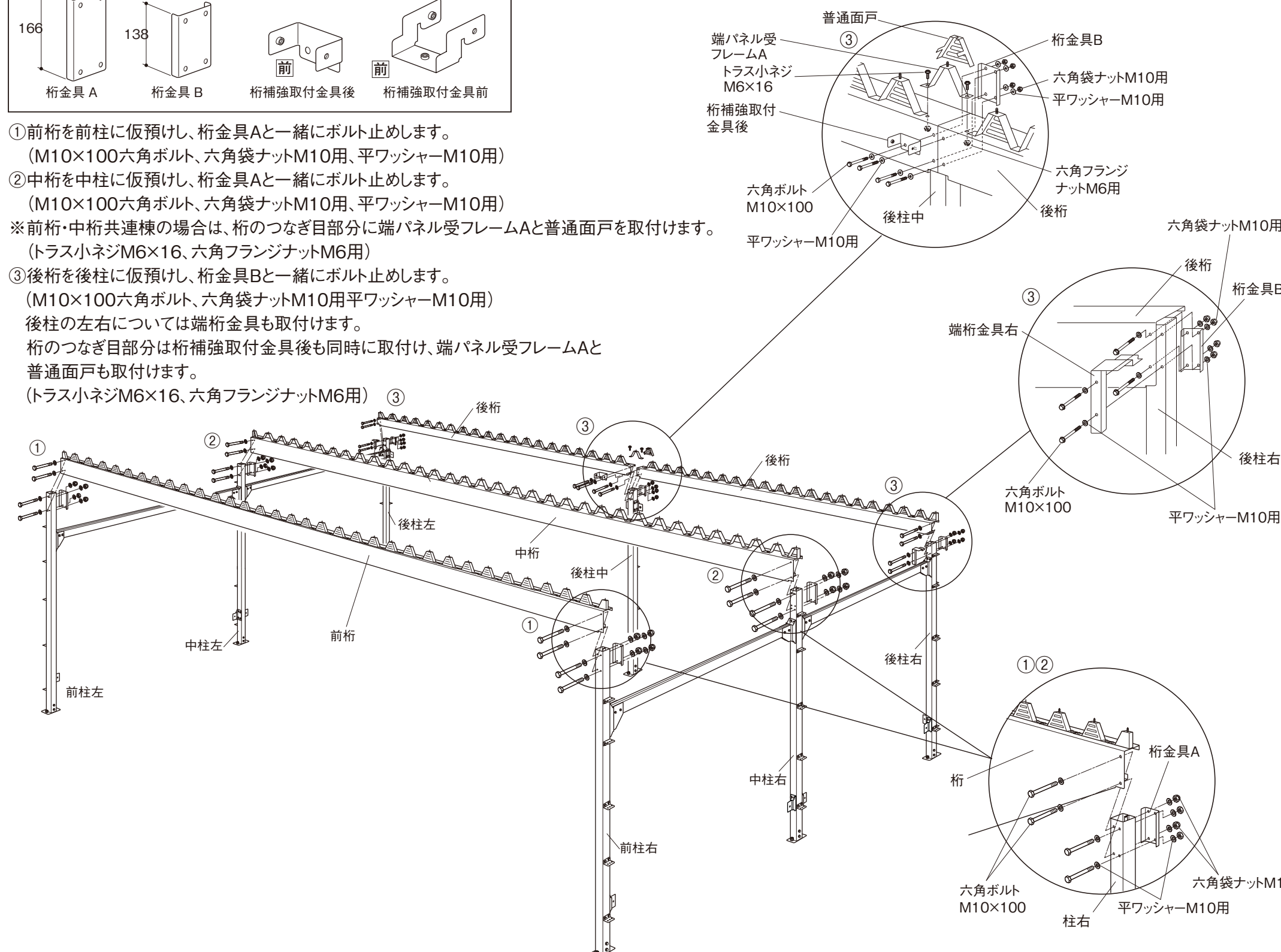
## 5 1 桁

SOB-11457型・SOB-14257型の場合は、補足説明書を参照ください。

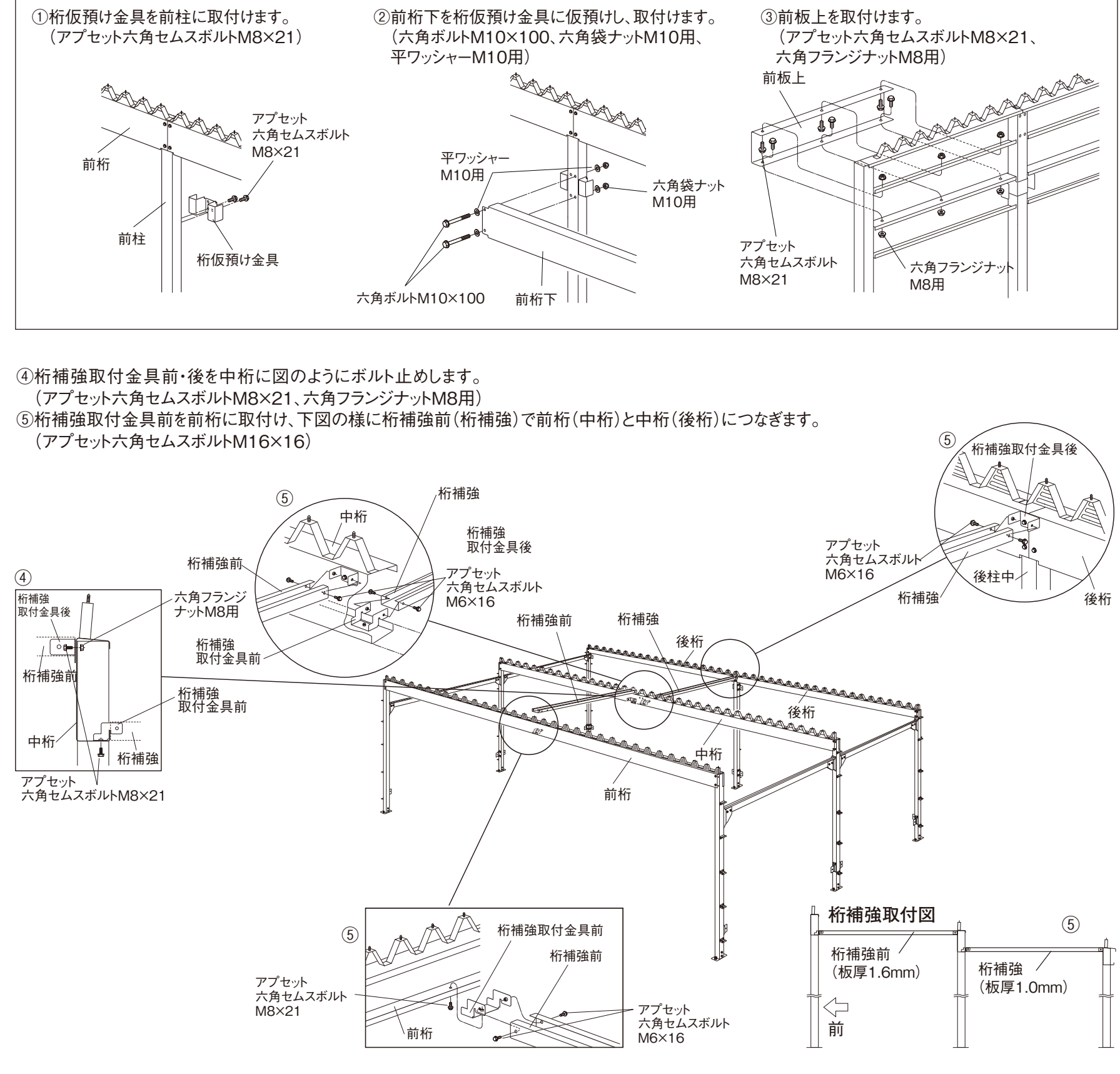
### 《使用金具一覧》



①前桁を前柱に仮預けし、桁金具Aと一緒にボルト止めします。  
 (M10×100六角ボルト、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)  
 ②中桁を中柱に仮預けし、桁金具Aと一緒にボルト止めします。  
 (M10×100六角ボルト、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)  
 ※前桁・中桁共連棟の場合は、桁のつなぎ目部分に端パネル受フレームAと普通面戸を取付けます。  
 (トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)  
 ③後桁を後柱に仮預けし、桁金具Bと一緒にボルト止めします。  
 (M10×100六角ボルト、六角袋ナットM10用平ワッシャーM10用)  
 後柱の左右については端桁金具も取付けます。  
 桁のつなぎ目部分は桁補強取付金具後も同時に取付け、端パネル受フレームAと普通面戸も取付けます。  
 (トラス小ネジM6×16、六角フランジナットM6用)



### Hタイプの場合





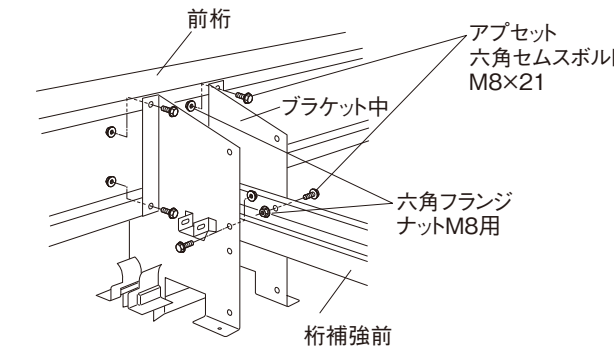
## 5 2 桁

### ※前桁の倒れ調整

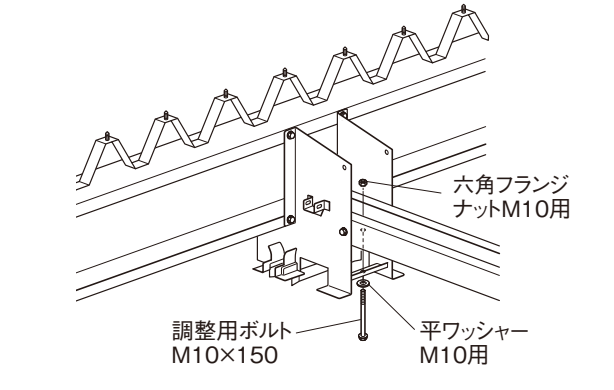
前桁(Hタイプの場合は前桁下)の倒れの調整を行います。Lタイプ・M(FH)タイプ・Hタイプで手順が異なりますので、各手順で倒れの調整を行ってください。

#### Lタイプ

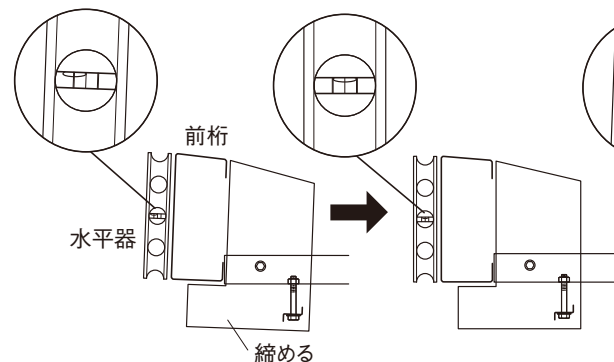
①ブラケット中を前桁と桁補強前にボルト止めします。(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)



②ブラケット中と桁補強前を調整用ボルトでつなぎます。(六角ボルトM10×150、平ワッシャーM10用、六角フランジナットM10用)

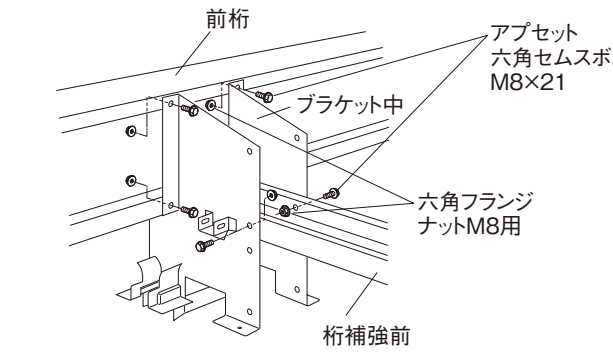


③前桁に水平器を当て、前桁の倒れを調整します。

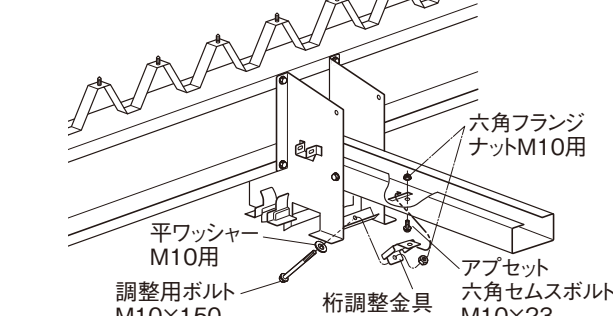


#### M(FH)タイプ

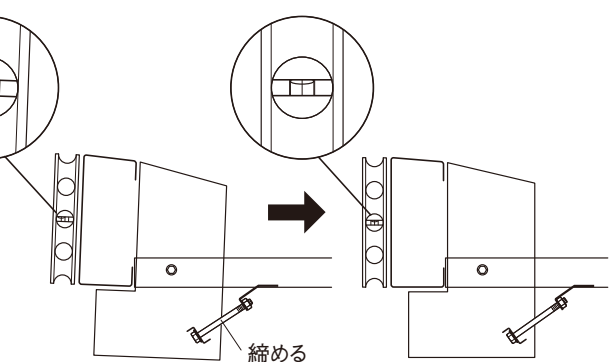
①ブラケット中を前桁と桁補強前にボルト止めします。(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)



②桁調整金具を桁補強前に取付け、ブラケット中と桁調整金具を調整用ボルトでつなぎます。(六角ボルトM10×150、平ワッシャーM10用、アプセット六角セムスボルトM10×23、六角フランジナットM10用)

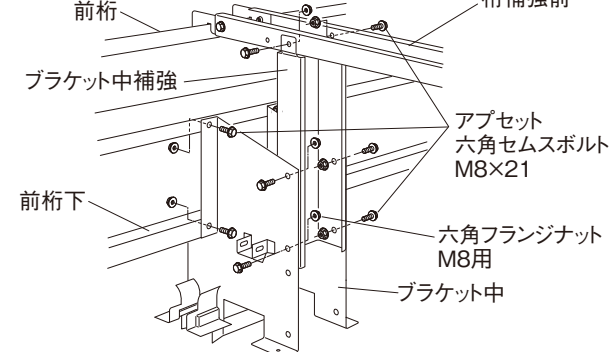


③前桁に水平器を当て、前桁の倒れを調整します。

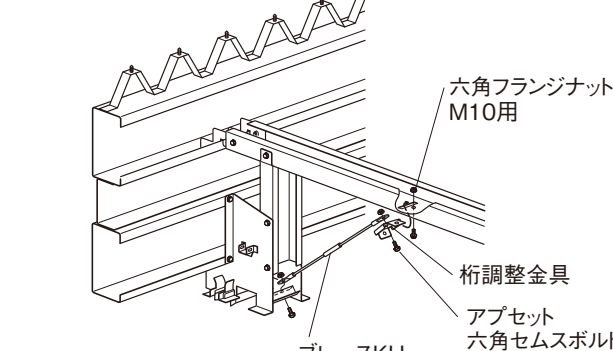


#### Hタイプ

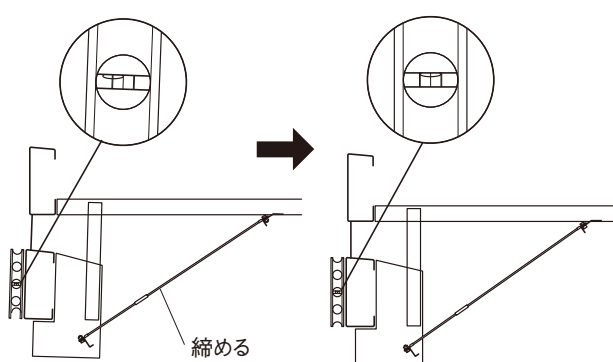
①ブラケット中補強を桁補強前にボルト止め、ブラケット中をブラケット中補強と前桁下にボルト止めします。(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)



②桁調整金具を桁補強前に取付け、ブラケット中と桁調整金具を調整用ボルトでつなぎます。(アプセット六角セムスボルトM10×23、六角フランジナットM10用)



③前桁に水平器を当て、前桁の倒れを調整します。

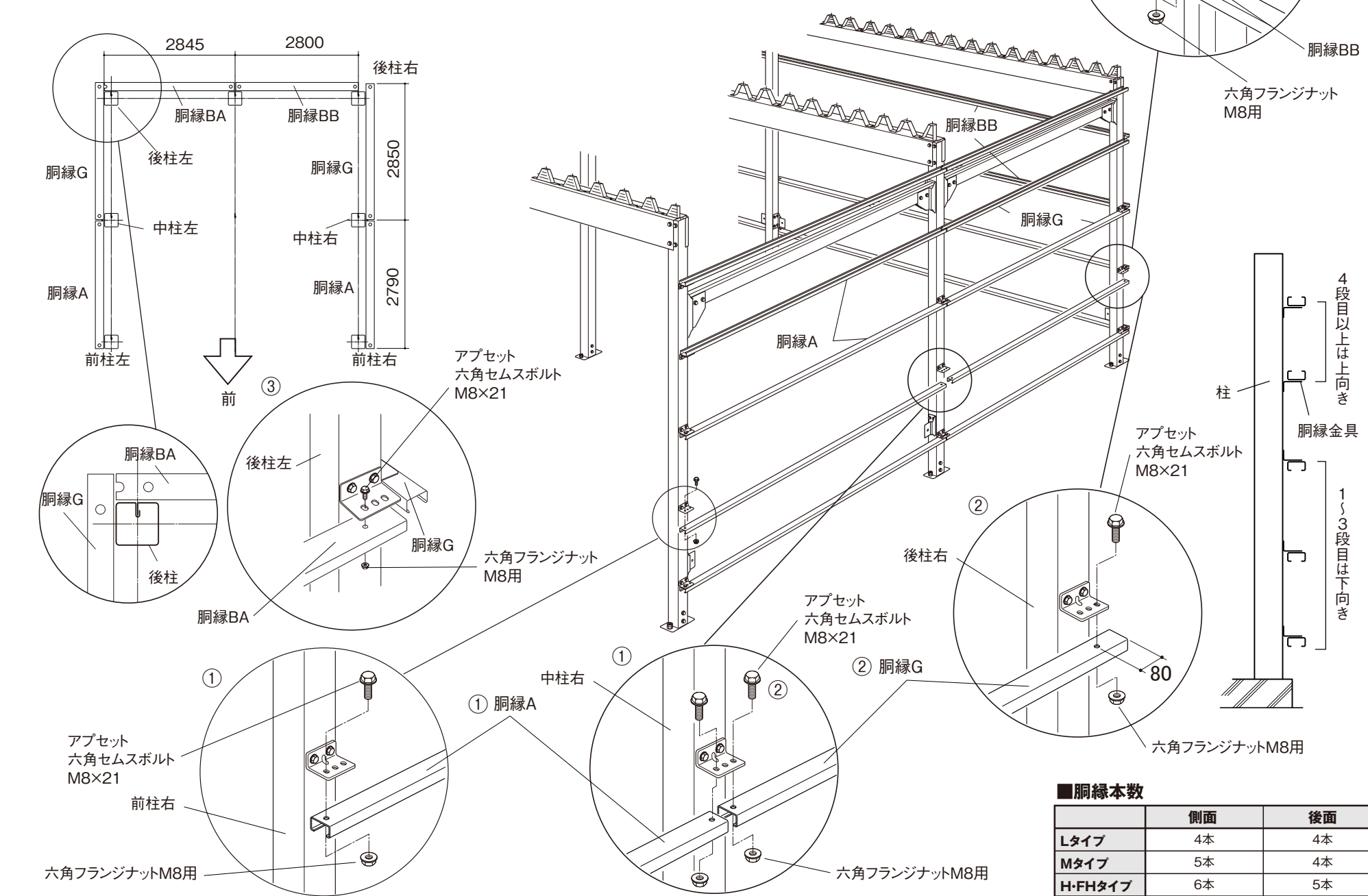


## 6 胴縁

注意 胴縁は、この時点では仮止めで固定します。屋根をのせ、建ちを調整してから本締めします。

- 胴縁Aを側面の前柱と中柱の胴縁金具に取り付けます。(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
- 胴縁Gを側面の中柱と後柱の胴縁金具に取り付けます。(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
- 胴縁BAを後面の胴縁金具に取り付けます。(連結の場合は、正面に向かって左より胴縁BA→胴縁BBの順に取り付けます。)この時、半円の切り欠きがある方を左端に取るように取り付けます。(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)

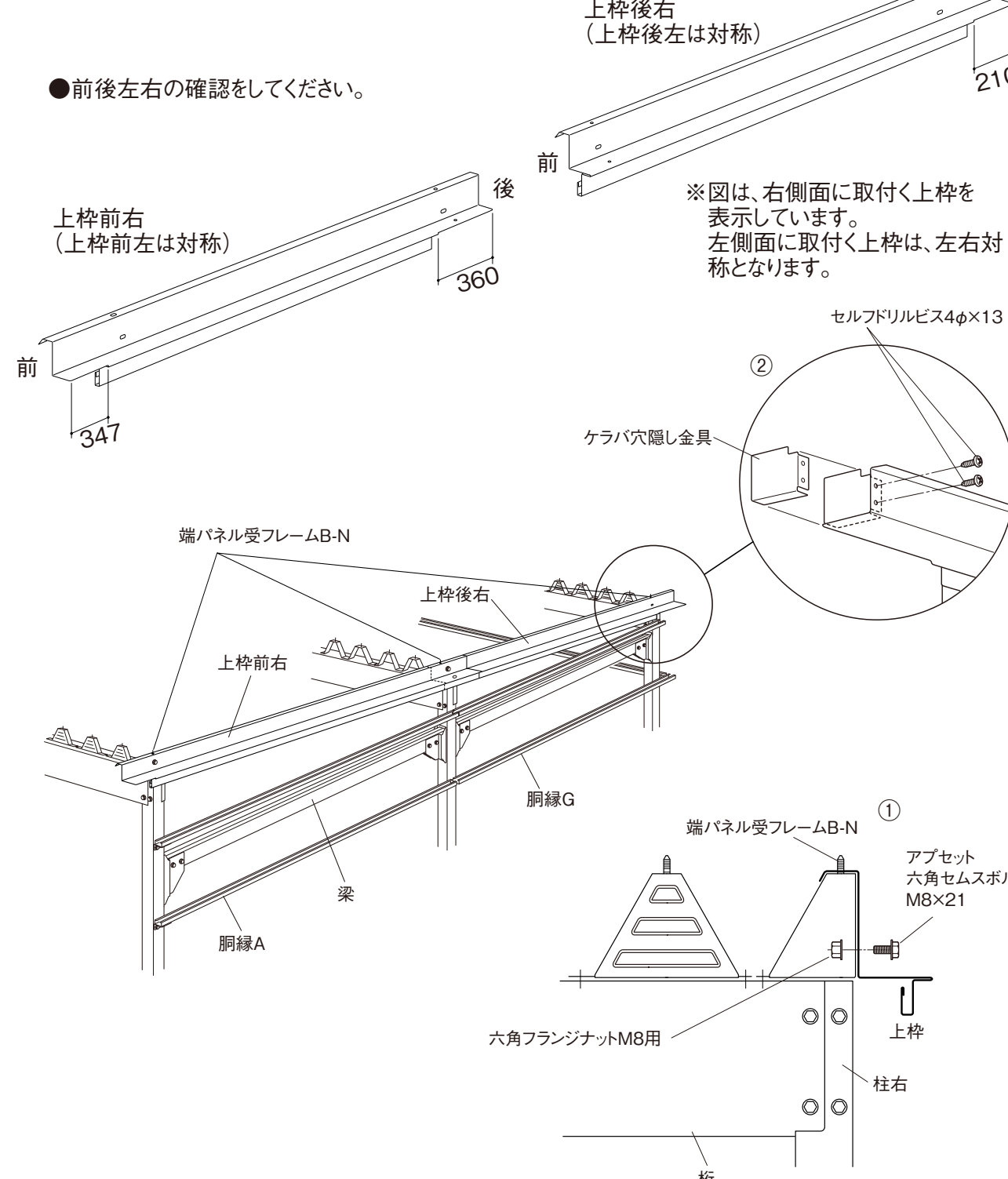
※胴縁A・G・BA・BBは、長さど孔位置が違いますので間違わないように確認してください。  
※胴縁は、1~3段目は下向きに、4段目以上は上向きに取り付けます。



	側面	後面
Lタイプ	4本	4本
Mタイプ	5本	4本
H・FHタイプ	6本	5本

## 7 上枠

- 上枠後を端パネル受フレームB-Nの剣先に入れ、その上から上枠前を重ねて下図の様に取付けます。(アプセット六角セムスボルトM8×21、六角フランジナットM8用)
- ケラバ穴隠し金具を上枠後に取付けます。(セルフドリルビス4φ×13)

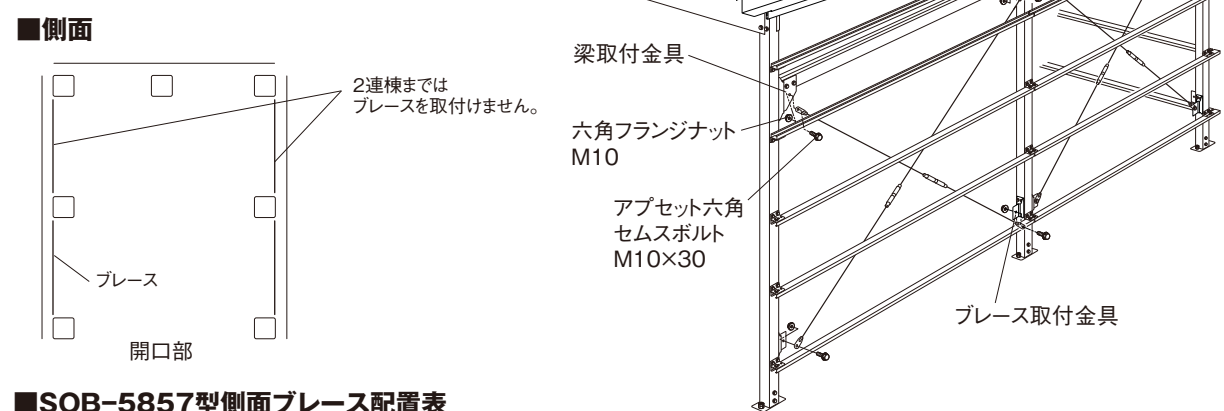


## 8 ブレース SOB-11457型・SOB-14257型の場合は、補足説明書を参照ください。

※全てのブレースを取り付ける事により、建築基準法上の風荷重・地震荷重に耐える構造となっていますので、必ず全てのブレースを取り付けてください。

### 側面ブレースの取付

- ブレースを側面前の梁取付金具とブレース取付金具に取り付けます。(アプセット六角セムスボルトM10×30、六角フランジナットM10用)
- ※Hタイプ・FHタイプは、ブレースが太く(10.7φ)なります。(六角ボルトM12×30、平ワッシャーM12用、六角フランジナットM12用)
- ※側面にオプション扉ドア・引戸・補助ドアが付く場合は、ブレースの取付け位置を変更する必要がありますので、次の[オプション扉ドア・引戸・補助ドアを取付ける場合]を先に確認してください。



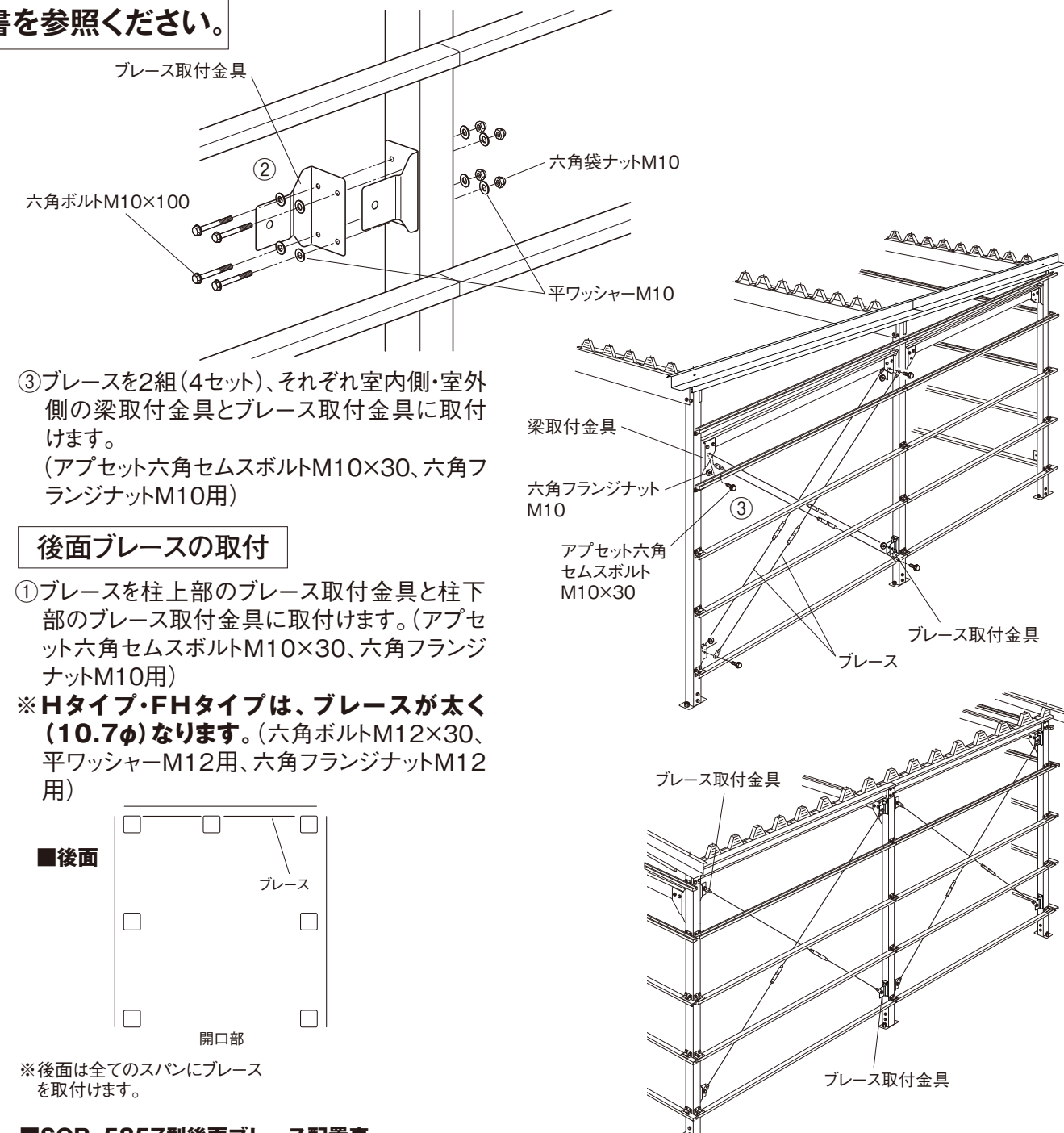
■SOB-5857型側面ブレース配置表

機種	Lタイプ		Mタイプ		ブレース径
	NA-B-L ℓ=3015mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=1875mm)	NA-B-M ℓ=3310mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2170mm)	NA-B-L ℓ=3015mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=1875mm)	NA-B-M ℓ=3310mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2170mm)	
単棟	○	×	○	×	7.0φ
2連棟	○	○	○	○	7.0φ
3連棟以上	○	○	○	○	7.0φ

○:必要 ×:不要

### オプション扉ドア・引戸・補助ドアを取付ける場合

- ※側面にオプション扉ドア・引戸・補助ドアを取付ける場合、ブレースの取付け位置を変更します。(後面にはオプション扉ドア・引戸・補助ドアは付きません。)
- 開口部を取付ける側のブレース取付金具を外します。
  - 外したブレース取付金具を開口部を取付け、側面のブレース取付金具と一緒に向かい合わせで取付けます。又、ブレース取付金具を外したところには、再度ボルトのみを取付け、柱の孔を隠します。(六角ボルトM10×100、六角袋ナットM10用、平ワッシャーM10用)



■SOB-5857型後面ブレース配置表

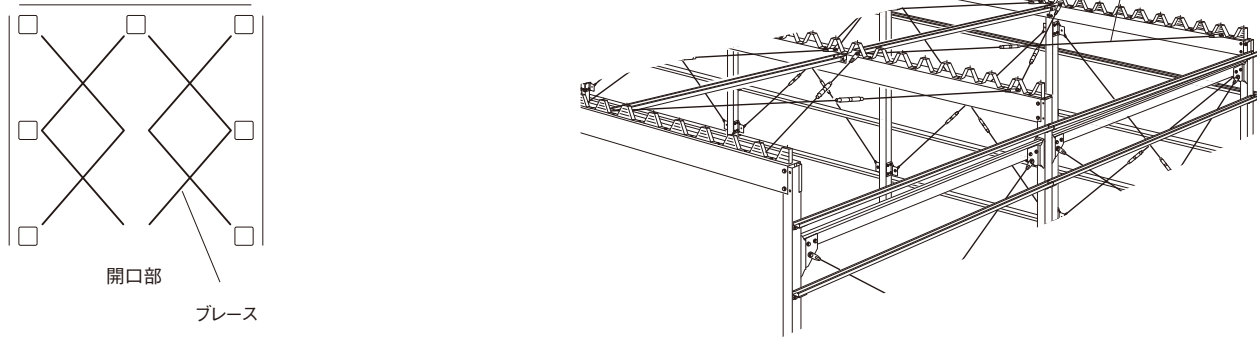
機種	Lタイプ		Mタイプ		ブレース径
	NA-B-L ℓ=3015mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=1875mm)	NA-B-M ℓ=3310mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2170mm)	NA-B-L ℓ=3015mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=1875mm)	NA-B-M ℓ=3310mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2170mm)	
単棟	○	○	○	○	7.0φ
2連棟以上	○	○	○	○	7.0φ

○:必要 ×:不要

### 屋根ブレースの取付

- ブレースを全ての桁間に取付けます。(アプセット六角セムスボルトM10×30、六角フランジナットM10用)

#### ■屋根面



■SOB-5857型屋根面ブレース配置表

機種	Lタイプ		Mタイプ		H・FHタイプ		ブレース径
	NC ℓ=3635mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2495mm)	NC ℓ=3635mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2495mm)	NC ℓ=3635mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2495mm)	NC ℓ=3635mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2495mm)	必要本数	必要箇所	
単棟以上	○	○	○	○	○	○	7.0φ

○:必要 ×:不要

### 中間ブレースの取付

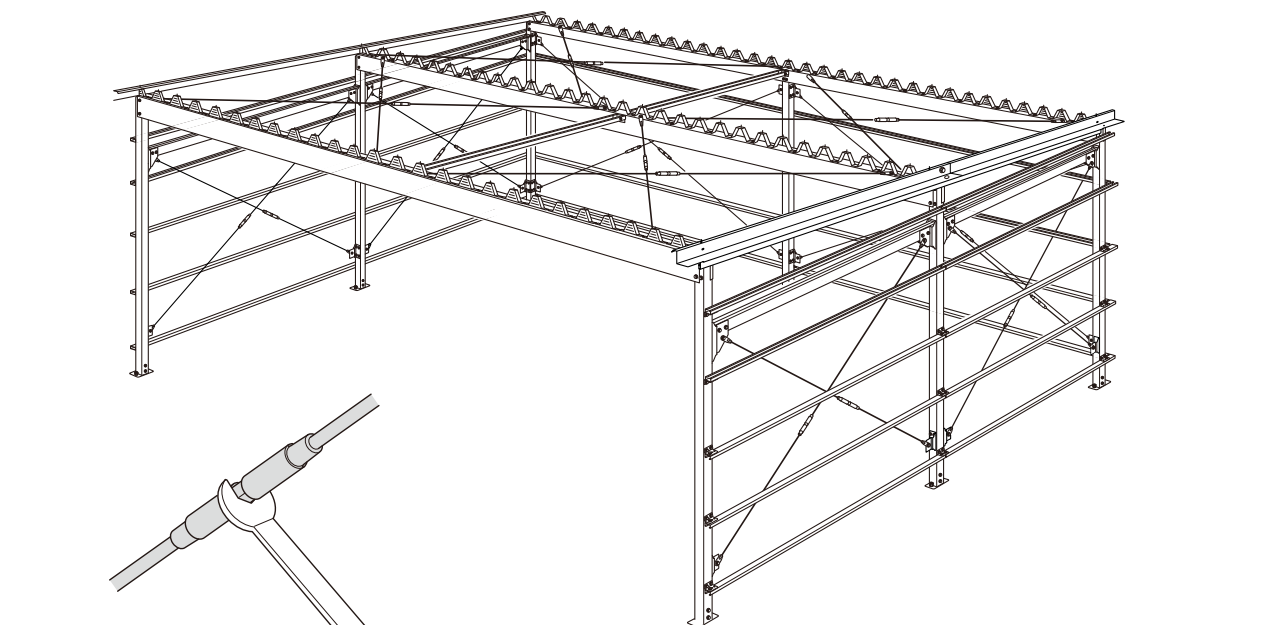
- ※連棟数により強度を確保するため、連結部分にブレースを2組(4セット)取付ける必要があります。必要数は下記の表で確認してください。また、中間ブレースは、ブレースで区切られた面積が均等になるように配置してください。

■SOB-5857型連結部ブレース配置表

機種	Lタイプ		Mタイプ		ブレース径
	NA-B-L ℓ=3015mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=1875mm)	NA-B-M ℓ=3310mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2170mm)	NA-B-L ℓ=3015mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=1875mm)	NA-B-M ℓ=3310mm (ℓ1=1080mm + ℓ2=2170mm)	
2連棟まで	0	0	0	0	7.0φ
3連棟	0	0	4	1	7.0φ
4連棟	4	1	8	2	7.0φ
5連棟	8	2	8	2	7.0φ
6連棟	8	2	12	3	7.0φ

### ブレースの取付確認

- 下図の様にターンバックルで調整し、倒れ、通り、対角等を正確に出してください。(今後の組立に支障がでます。)
- ※屋根をのせた後も調整が必要です。※柱の傾きが5mmを超えるとシャッターの開閉に、支障をきたす場合がありますのでサゲフリ等で寸法の確認を必ず行ってください。



ターンバックルの調整

この組立説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています

部品箱の中の取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

(SOB-5857) 3DFOU 淀川製鋼 2013.11月A制作







